

問1 1866年、坂本龍馬の仲介によって薩長同盟を締結した、薩摩藩の指導者は誰？

1. 大久保利通 2. 西郷隆盛 3. 桂小五郎 4. 木戸孝允

問2 坂本龍馬が仲介し、1866年に薩摩藩と長州藩の間で結ばれた軍事同盟を何という？

1. 開国進取 2. 公武合体 3. 薩長同盟 4. 尊王攘夷

問3 幕末の政治思想で、天皇を敬い大切にするという考えを何という？

1. 尊王 2. 公武合体 3. 開国 4. 佐幕

問4 長州藩が外国艦隊の報復攻撃を受けたり、薩摩藩がイギリスとの衝突を経験したりする中で、尊王攘夷から方針を転換するきっかけとなった、長州藩を攻撃した連合艦隊を何という？

1. 地中海艦隊 2. ペリー艦隊 3. 東洋艦隊 4. 四国連合艦隊

問5 産業革命によって発明され、黒船の動力として用いられた技術を何という？

1. 水力機関 2. 蒸気機関 3. 風力機関 4. 電力機関

問6 1854年の開国以前、江戸幕府がとっていた外交政策を何という？

1. 鎖国 2. 廃仏毀釈 3. 文明開化 4. 開国

問7 アメリカの南北戦争中にリンカーン大統領が発表し、奴隷制の廃止を宣言した文書を何という？

1. 人権宣言 2. 独立宣言 3. 奴隷解放宣言 4. ワシントン宣言

問8 金貨流出を防ぐため、幕府が金の含有量を減らして鑄造した通貨を何という？

1. 豆板銀 2. 丁銀 3. 一分銀 4. 小判

問9 1853年にペリーが浦賀へ来航した際に率いてきた、当時の日本人が驚いた蒸気船などの近代的な軍艦を何という？

1. 南蛮船 2. 遣唐使船 3. 黒船 4. 朱印船

問10 開国直後、当時の日本の貨幣制度の仕組みを悪用され、海外へ大量に流出したものは何という？

1. 紙幣 2. 金貨 3. 銅銭 4. 銀貨

問11 ペリー来航の結果、1854年に日本がアメリカと結んだ開国のための条約を何という？

1. 日米和親条約 2. 下田条約 3. 神奈川条約 4. 日露和親条約

問12 アメリカのペリーが黒船を率いて日本に開国を迫るために浦賀へ来航した年はいつ？

1. 1854 2. 1858 3. 1860 4. 1853

問13 幕末の貿易開始後、輸出品が大量に外へ出たことや通貨の価値が不安定になったことで、国内の品物が不足し、物価が急騰した現象を何という？

1. 買いだめ 2. 品不足 3. 輸出過多 4. 大量生産

問14 南京条約によって、清がイギリスに割譲した地域を何という？

1. 上海 2. 広州 3. 寧波 4. 香港

問15 清がイギリスに敗れたことを受け、江戸幕府が従来の異国船打払令を改めて、外国船に対して薪や水を与えるようになったきっかけとなった戦いを何という？

1. アヘン戦争 2. アロー戦争 3. 日清戦争 4. 日露戦争

答え合わせ・解説

問1	答え 2 西郷隆盛	西郷隆盛は、長州藩の木戸孝允らと密談を重ね、軍事同盟である薩長同盟を成立させました。これにより、倒幕の力は飛躍的に高まりました。彼は武力倒幕の中心人物として、その後も倒幕を強く推進しました。
問2	答え 3 薩長同盟	坂本龍馬や中岡慎太郎の尽力により、京都で西郷隆盛と木戸孝允が会談し、薩長同盟が成立しました。この同盟により、両藩は武器や物資の融通を行い、強力な軍事力を保持することになりました。
問3	答え 1 尊王	尊王思想は、天皇をあがめるという考え方です。これに「外国勢力を排除せよ」という攘夷思想が結びつき、「尊王攘夷」という強力な運動が生まれました。幕府の統治に疑問を持つ志士たちの精神的な支柱となりました。
問4	答え 4 四国連合艦隊	1864年、イギリス・フランス・アメリカ・オランダの4か国が連合艦隊を結成し、長州藩の下関の砲台を激しく攻撃しました。圧倒的な軍事力の差を目の当たりにした長州藩は、攘夷の実行が現実的ではないことを悟りました。
問5	答え 2 蒸気機関	蒸気機関は、水を沸騰させて発生する蒸気の力で機械を動かす技術です。この技術を船舶に応用したものが蒸気船であり、風の力に頼らずに航行できるため、当時の軍事力や輸送力の象徴となりました。ペリーが使用した黒船も、この蒸気機関による強力な推進力を備えていました。
問6	答え 1 鎖国	長崎の出島を拠点に、中国やオランダなど限られた相手のみと限定的な交易を行う体制でした。この体制により、日本は長期間にわたり西洋の技術や情報から切り離された独自の発展を遂げました。
問7	答え 3 奴隷解放宣言	戦争中の1863年、リンカーン大統領は「奴隷解放宣言」を発表しました。これにより、南部地域の奴隷は法的に自由の身となりました。これは人道的な目的だけでなく、北部の軍事的勝利を目指す戦略的な意味合いもありました。
問8	答え 4 小判	幕府は金の含有量を減らした新たな小判を鑄造し、流通量を増やすことで対応を試みました。しかし、通貨の質が落ちたことは世間に周知され、貨幣に対する信用が低下して経済的混乱を助長しました。
問9	答え 3 黒船	1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーは4隻の軍艦を率いて浦賀沖に現れました。船体が黒く塗られていたことから、当時の人々はこれらを黒船と呼びました。圧倒的な軍事力を誇示された幕府は、大きな衝撃を受けました。
問10	答え 2 金貨	当時の日本は金銀比価が金安だったため、外国人商人が銀を持ち込んで日本の金貨と交換し、それを海外で金と交換して大きな利益を得る「金銀交換比率の差を利用した投機」が横行しました。これにより、国内の金貨が急速に海外へ流出しました。
問11	答え 1 日米和親条約	この条約によって、日本はアメリカ船に対する薪（たきぎ）や水、食料の補給を認めることとなりました。また、下田と箱館の二港が開港され、アメリカ領事の駐在も認められました。鎖国体制を根本から覆す歴史的な転換点です。
問12	答え 4 1853	1853年、ペリーは蒸気船を含む4隻の軍艦を率いて浦賀に入港しました。当時の江戸庶民は、見たこともない巨大な黒船に驚き、パニックに陥ったと言われています。幕府は防衛の術を持たず、大統領の親書を受け取り、翌年に回答することを約束しました。
問13	答え 2 品不足	輸出の増加により国内の在庫が減り、供給が不足しました。さらに、金貨の流出や幕府による貨幣改鑄が重なり、お金の価値が下がって物価が異常なほど高騰しました。庶民にとって不可欠な米の価格も上がり、生活は困窮を極めました。
問14	答え 4 香港	香港島は、イギリスの東アジアにおける貿易と軍事の拠点としてこの条約で割譲されました。この島は後に近代的な港湾都市へと発展し、イギリスの対中進出の窓口として重要な役割を果たしました。
問15	答え 1 アヘン戦争	アヘン戦争では、蒸気船を擁するイギリス軍に対し、清の軍隊は全く歯が立ちませんでした。この敗北の結果、清は開国を余儀なくされました。その様子をオランダ風説書を通じて知った江戸幕府は、当時の日本軍事力では欧米列強には勝てないと判断しました。